

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、JR記者クラブ、広島経済記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

港湾物流のPR動画の作成について ～暮らしを支える「海のしごと」～

周囲を海で囲まれた「日本」の輸出入貨物のほとんどは船によって運ばれています。ただその仕事のほとんどが、船上やコンテナターミナル、倉庫など関係者以外立ち入り禁止エリア内で行われています。いつも見かける商品がどのような人たちの手で運ばれているのか、それを紹介するPR動画を作成しました。

中国地方国際物流戦略チームホームページ <https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/kokusai/>



【お問い合わせ先】(担当) <中国地方国際物流戦略チーム事務局>

- ・中国地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
 室長 ^{いしもと}石本 ^{しんご}新吾、 課長補佐 ^{まつだ}松田 ^{ふみたか}文孝 TEL:082-511-3928 (直通)
- ・中国運輸局 交通政策部 環境・物流課
 課長 ^{いづか}飯塚 ^{じゅんいちろう}潤一郎、 主査 ^{まつむら}松村 ^{まさひこ}昌彦 TEL:082-228-3496 (直通)
- ・一般社団法人 中国経済連合会
 部長 ^{かわむら}川村 ^{よしひろ}芳宏、 調査役 ^{なかむら}中村 ^{ゆういちろう}雄一郎 TEL:082-242-4511 (代表)

<広報担当窓口> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905 (直通)

計画企画官 ^{おがわ}小川 ^{まさし}雅史

【参考】中国地方国際物流戦略チームは、関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指すことを目的に、産学官の関係者で構成された組織で、物流業界の広報活動等にも取り組んでいます。



暮らしを支える「港のしごと」

The work of the Container Terminal Port that supports our lives



中国地方国際物流戦略チーム



海にそびえる麒麟のようなクレーンが気になったことはありませんか？実はその場所は、コンテナターミナルと呼ばれる場所です。私たちの生活に欠かせない物流、その中でも船を使った海運は、原材料や燃料のように一度に大量のものを運びたい時や重いものを運ぶ時に欠かせない輸送手段です。

ここ広島港国際コンテナターミナルも、私たちの生活に欠かせない存在でありながら、その中で何がされているかはあまり知られていません。コンテナターミナル内でどのような仕事が行われているか少しだけ覗いてみましょう！



「港のしごと」と「働く人々」を紹介します



中国地方国際物流戦略チーム



で検索!